

The best relationship

第二学年通信 No 85

～最高の仲間たち～



2019

あけましてどう
おめでとう
ございます



平成31年は、

天皇陛下譲位、参院選やG20にTICAD、ラグビーW杯、消費税アップなど

皇太子さまが新天皇にご即位される今年は、選挙や国際会議、
スポーツイベントが予定されています。

国内の政治日程では4月に統一地方選、7月には参院選を実施。

国際会議も6月に大阪でG20サミット、8月に横浜でTICAD
(アフリカ開発会議)が開催され、各国首脳が多数訪れることでしょう。

さらに、9月にはラグビー・ワールドカップ日本大会が開幕し、決勝戦まで
全国12会場で熱戦が展開されます。10月には消費税率が10%に引き上げられる予定でもあります。



四月からの 最終学年、来年の進路選択 に向けた 準備期間 がスタートしました！

亥

は、十二支の中では一番最後に来る
『植物の生命の力が種子の中に閉じ込められている状態』、
いずれ果実となる種子の状態が「亥」。
なので、しっかりエネルギーやパワーを蓄えている年
といえます。こういったことが由来して、亥年には
「次のステージに向けた準備期間」という意味合いがあります。



『沖縄』を知ろう No 31

沖縄のアメリカ軍基地(3) ^{ふてんま} [普天間基地] ①

^{ぎのわん}
宜野湾市にある在日米軍海兵隊の飛行場。

嘉手納基地と並ぶ沖縄における米軍の拠点。
基地の周りに住宅地が密集している状況に
あり、「世界一危険な基地」とされている。

全国の米軍専用施設の約70%が集中する沖縄。
沖縄戦のさなか、米軍は宜野湾村の一部集落を
強制接收。日本本土攻撃用の基地を建設した。
これが「普天間飛行場」の始まりです。
米軍による強制的な接收をあらわす「銃剣とブルドーザー」という言葉も生まれた。

市街地の真ん中にある普天間基地



^{ふてんま} [普天間基地移設問題]

普天間飛行場の機能を果たす基地・施設をどこにどのような条件で設けるかという問題である。
普天間基地の移設が持ち上がったのは、米軍兵士の問題行動や事故・騒音問題のためであった。



当時の防衛相は、
『約一万二千世帯が隣接する普天間飛行場の危険性を一刻も早く除去しなければ
ならない。すでにある米軍キャンプ・シュワブの中に拡張するので、新たに基地
ができるわけではない。普天間飛行場は返還されれば基地がひとつなくなる。
騒音も決定的に少なくなり、移設先では防音工事が必要な住家は、ほぼゼロだ。
オスプレイを含む航空機の飛行ルートも基本的に海上を通るので危険性が減る。
負担軽減の面でも 辺野古(へのこ) が最も適している』と発言している。